

株式会社やわた走井餅老舗 (京都府八幡市)

業 種：菓子製造・小売業

従業員数：4名

代表者：井口 英男氏

250年以上続く老舗和菓子店が名物商品依存からの脱却

【事業者概要】

明和元年（1764年）滋賀県大津に創業。明治時代に現在の八幡市に移転し日本三大八幡の石清水八幡宮の表参道で、名物「走井餅」を製造・販売する。走井餅は数々の表彰も受けるなど評価が高いが、この看板商品の売上が8割を占める。新しい商品の売上を拡大し、看板商品頼みの経営からの脱却することが課題であった。

【事業の内容】

- 総合的な商品案内パンフレットを作成し、店頭や催事、観光拠点、取引先などに配布、PRした。（26年度補正事業）
- 特に注力する商品を「一升餅」に絞りこみ、こどものお祝い行事を演出した。

【事業の効果】

- 「一升餅」は日持ちが良いことやオリジナル性が高いことから祝い事や通信販売と相性が良く、注目を集め、PR活動の効果が早期に現れた。
- 今はHP上に顧客が注文したデザイン例が大量に掲載されるなど、第二の看板商品に成長しつつある（写真③）。

【事業者の声】

- 当社も10代目を迎え、今後の経営に危機感を感じていたが、持続化補助金の案内を地元商工会からいただき、タイミング良く取り組むことができた。
- 石清水八幡宮の本殿等が国宝指定され、参拝客が増え相乗効果が出せた。

